

2020年秋号

発行責任：福祉クラブ生協
多摩家事介護 W. Co 葉
TEL 044-922-5585
2020年10月8日発行



初秋の候、組合員の皆様におかれましては益々ご健勝にお過ごしのことと存じます。

新型コロナウイルス感染拡大で日常生活が大きく変化中、不安を感じながら不自由な生活を余儀なくされていることとお察し申し上げます。

私たちワーカーはこの状況下でも、皆様が健康で安心・快適な生活が出来ます様、仕事に励んでいます。

新型コロナウイルス感染の収束は、まだまだ見えて来ませんが、手洗い・うがい・アルコール消毒を常に行い、拡大防止に努めて参ります。

<< 近況報告 >>

この1年で我々家事介護 W.Co 葉に女性2名と男性1名、計3人のメンバーを迎えることが出来ました。

後ほど、“新人ワーカー紹介”欄に出てきます小林は介護の国家資格を持っていて頼もしい限りで、ご期待頂けることと思います。

福祉クラブ生協の大きな行事である「第25回ふくしまつり」が新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となりました。例年通り実行委員会で準備を始めていただけに残念なことでした。来春には開催できるようコロナウイルスの収束を願っています。

更に、5月開催の第14回通常総会はコロナウイルスの影響で書面議決となりました。

結果は賛成多数で2020年度の活動計画及び予算案が承認されました。

理事は2名が留任、新任の3名が承認され、計5名で葉を運営していきます。

私達メンバーは毎月第4月曜日に定例会を開いて、当月の事業実績報告、本部からの指示・決定事項の伝達・説明、活動方針・予定の確認や研修・共育を行っています。

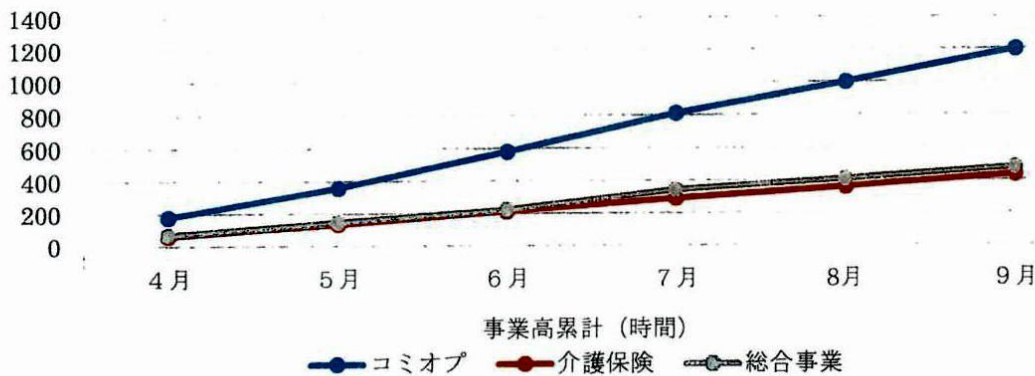
研修は熱中症対策、認知症ケア、家事としてトイレ・風呂・洗面所・部屋の掃除を定例会後に行っています。この様に仕事に必要な知識を吸収して、より良いサービスを提供出来ます様、日々頑張っております。

<< 事業活動報告 >>

今年度の活動時間目標はコミオプ(自費)2400時間、訪問介護(要介護)950時間、総合事業(要支援)800時間で、実勢16人のメンバーで目標達成に向けて頑張っています。

上期は梅雨時の記録的長雨や夏場の猛暑を乗り切って、活動実績は目標時間に対して順調に推移しました。

下記グラフは活動時間累計を月毎に表示したものです。月ごとの大きな変化はなく一定の割合で目標に向かっていきます。



利用者様の声

私は2児のワーキングママです。育児休暇を終えて復職するタイミングから、菜の家事サービスをお願いしています。週1回、2日分の食事の準備と水回りのお掃除です。

育児、家事、仕事と目まぐるしい毎日ですが、菜の方がいらして下さるときは、時間も気持ちにもゆとりが持て、子供にゆっくり目が向けられ自分自身が癒されています。こんな時間が1週間の英気を養ってくれます。

また、何よりも子供たちにとって沢山の「優しいばあば」に出会えることは親戚付き合い、近所付き合いの希薄な社会において貴重な経験であると思っています。そんなこんなで我が家にとっては、菜をはじめ、キャッチ、さざんかの福祉クラブ生協のサービスはなくてはならないものになっています。

本当に感謝ばかりです。今は助けて頂く側ですが、今後子供達が成長して自分の生活に余裕ができたときは、次は助ける側になっていきたいと思っています。なので、それまでまだまだお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。(東生田在住 NI様)

いつも栞の皆様にはお世話になっています。OさんとSさんにはいつも丁寧にお仕事をさせていただいており、感謝申し上げます。スポット的にお願いした際も快く引き受けて下さいました。

業務のご都合もおありでしょうが、利用日の変更の相談に乗って頂けることは大変助かります。

これからも引き続き宜しくお願いします。(南生田在住 KK様)

<< 新人ワーカー紹介 >>

皆様こんにちは。

私は多摩区内在住の介護福祉士です。訪問介護・家事支援の仕事を目指したきっかけは、健康で働ける間は地域社会との関わりを持ち続けたいという思いのためです。

現在は介護施設で介護士として働きながら、自由な時間に栞の仕事をしています。さまざまな職業、時代を生き抜いてこられた先輩方のエネルギーを肌で感じることで、今後の自分への道しるべと考え、日々努力しております。

訪問介護の仕事は初めてですが、今迄の経験を十分に生かして、利用者様のご要望をお聞きしながら、快適な生活空間づくりに努めて参ります。

皆様にご利用いただく際には、何なりとご要望を申し付け下さると同時に、ご指導の程宜しくお願い致します。

また、栞の先輩の皆様にもご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。(小林正治)

昨年11月に栞のメンバーとなりました。

当時、障害のある娘と実父の世話で時間に制約があり、働きたいのに働けない状態でした。

そんな時に娘を介して顔見知りだった栞のメンバーの一人から「週1日だけでも良いので働かない」と誘われました。そんな縁で栞に入ることになりました。

どちらかという、家事はそれほど好きではないのですが、周囲の人からいろいろ支えていただいて、頑張っ役目をはたして行きたいと思います。

これからも利用者様の方々を支援しながら、有意義な時間を一緒に過ごせればと思っています。(山口文子)

令和2年8月14日、栞メンバー高橋良江さんが旅立ってしまいました。

今から考えると、いつもと様子が違うなと思いながら、何もしてあげられなかったのが淋しい気持ちで一杯です。

どうか、そちらから栞にステキな風を送って下さいね。一同待ってます。(大田智恵子)

<< 研 修 報 告 >>

今年度上期、葉メンバーの家事技術向上のために、毎月末の定例会後に、トイレ・風呂・洗面所・部屋掃除のポイントについて研修を行いました。

掃除に詳しいメンバーが講師役を務め、月ごとに掃除場所を決めて、その要点、適正な掃除用具、注意点、手順等を学びました。

日常の掃除で見落としがちな箇所や、あーそういうことなんだと、改めて気づかされることもあり、大変有意義でした。

今後もこのように研修を続け、技能向上に努めて参ります。



<< あ と が き >>

今後益々、家事支援や介護支援を必要とする人たちが多くなることが予想されます。そうした増加する要望に応えられるよう、地域の人たちに我々の活動を伝えて利用者様を増やし、働くメンバーを募っていきます。利用者様がその地域で快適な暮らしが続けられますよう、日々の仕事に励んで参ります。コミュニティーオプティマム福祉の充実を目指して！